

### Appendix B. ツールボックスの標準機能呼び出す操作

まず、メニューのツール→割り付け→ツールボックスを選択します。



ツールボックスの割り付けというダイアログが開くので、パーツタブをクリックします。

一覧ボックス内に+標準機能が表示されますので、+をクリックして展開します。



## Appendix A. マウスの名称と操作名

マウスの各部の名称と操作名は次の通りです。

- ①を押す(押して、離す)動作を**クリック**といいます。  
たまに、左クリックともいいます。
- ①を押したままで、マウス本体を動かす動作を  
**ドラッグ**といいます。
- ②を押す(押して、離す)動作を**右クリック**とい  
います。
- ③が付いていないマウスもありますが、③を動かす  
操作を**ホイール操作**といいます。

なお、KintaHandicraft TextBookでは、**ホイール**  
と表記します。

! マウスを動かすと、マウスの動きに合わせて画面  
上で動く、図形(矢印など)を**マウスポインター**とい  
います。  
別名、マウスカーソルともいいます。

※Windowsの設定で、①を左ボタン、②を右ボタンとしたときの説明であり、  
①と②のボタンの機能を入れ替えた設定をされている場合は、①/②の機  
能を入れ替えてご理解下さい。

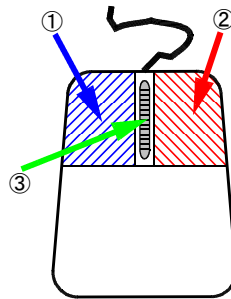


図 AP1 マウスの図

### 使用上の注意

この内容は、kinuta.jp(あそ)が花子2005をもとに作成したものであり、  
ジャストシステムさんとは何ら関係はありません。

よって、本内容についてのご質問・ご意見は、

URL <http://kinuta73.a.la9.jp/>

または、

メール [h-asow@nifty.com](mailto:h-asow@nifty.com)

をお願い致します。

決して、ジャストシステムさんへのご意見・ご質問はなさいませんようにお  
願い致します。

本内容で欠落している解説については、花子のヘルプや書籍「花子のすべ  
て」をご覧ください。

一応、ジャストシステムさんのでデザインを流用した部分がありますので、  
著作権の主張は難しいとは思いますが、作成者としての立場は放棄しません  
本内容は、花子利用者の使いやすさのために作成されたものであり、再販な  
ど有料での配布はお断り致します。

無料での配布は可能ですが、その際、KinutaHandicraftを消して  
はいけません。

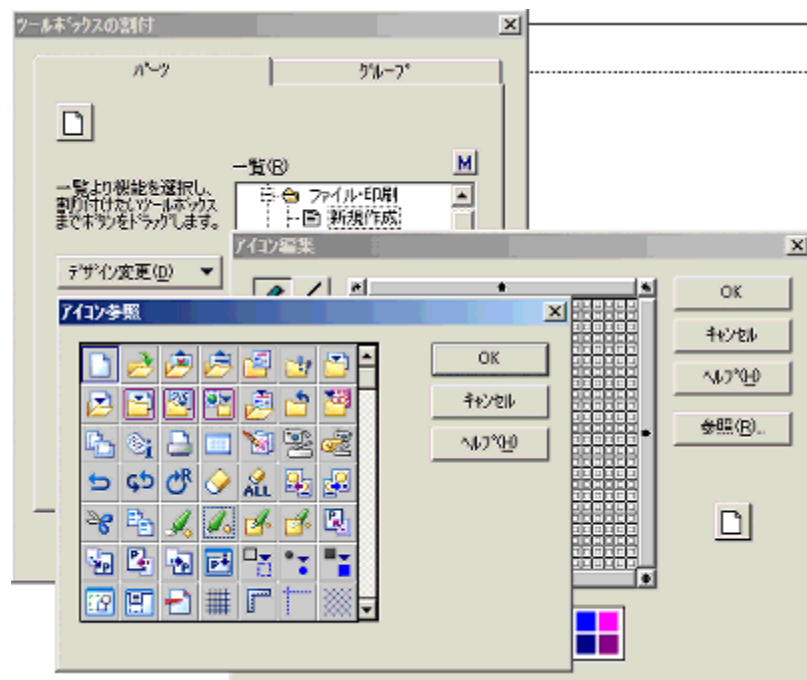
## 目次

Appendix A. マウスの名称と操作名	iii
Appendix B. ツールボックスの標準機能呼び出す操作	iiii
Appendix C. アイコン一覧表示のしかた	v
Appendix D. ツールボックスの作成とアイコンの貼り付け	vi

2006.9.30.連絡先変更。

**Appendix C. アイコン一覧表示のしかた**

標準機能で例えば、+ファイル・印刷を展開して、新規作成を選び、デザイン変更→アイコン編集でアイコン編集画面を呼出、さらに、参照ボタンをクリックすると、アイコンの一覧画面が表示されます。



ツールボックスができたので、次はツールボックスに機能を持ったアイコンを配置する方法を紹介します。

⑤ パーツタグをクリックします。

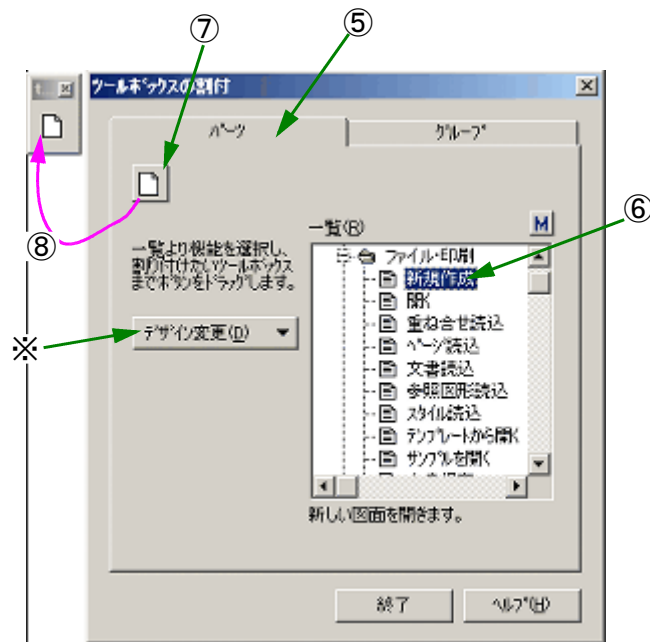
⑥ 標準機能から目的の機能を探します。

ここでは、ファイル・印刷→新規作成を選びます。

⑦ 新規作成に対応するアイコンが表示されます。

※アイコンが表示されない場合、デザイン変更-アイコン編集で新規にアイコンを作ります。

⑧ アイコンが表示されたらば、パーツタグ上のアイコンにマウスポインタを合わせ、ツールボックスまでドラッグします。



## Appendix D. ツールボックスの作成とアイコンの貼り付け

① ツールボックスの割付で、グループタグをクリックします。

② 新規作成ボタンをクリックして、ツールボックス名を入力して、OKをクリックします。

③ グループ一覧に作成したツールボックス名が表示されます。

④ また、どこかに新規作成したツールボックスが表示されます。

